



2024 年 5 月 30 日の
中・高等部運営委員会（CSD）
会議の要約

出席した保護者によって作成されました：Caroline Despres と Philippe Fritsch

注：これは公式な報告書ではありません。

議題：

1. 学生行動規範の運用
2. 健康と性教育プログラム
3. いじめ対策プログラム（Phare）
4. 6ème と 5ème の新しい制度の組織と実施
5. その他の質問

出席者（6 人）：

- LFIT：
 - Anne-Laure CAMPELS - 学園長,
 - Guillaume JUBLOT - 教育指導専門員(中・高等部),
 - Jean-Idriss RAGOUVIN - 副学園長
- 保護者代表：Caroline Despres と Philippe Fritsch
- 生徒代表：1 人
- 教師および事務スタッフ代表：なし

会議開始時間：午後 4 時 08 分

1. 学生行動規範の運用

- 保護者：「宗教または政治的所属を示すサインや衣服の着用は禁止されています。」学校による干渉はどのような状況ですか？
- ALC（学園長）：入場禁止はありませんが、ケースに応じて適切なアドバイスが行われます。

- **保護者：**「各生徒に対する尊重は、生徒が広く使用しているソーシャルメディアでも行使されるべきです。」学校はソーシャルメディア上で何が起きているかを制御できますか？
 - **ALC：**学校は生徒が書くことを制御できませんが、虐待や不適切な行動が報告された場合には介入と制裁が行われる可能性があります。
-
- **保護者：**学生の権利に「人種差別的または反ユダヤ主義的な発言は厳格に禁止されている」と追加してください。
 - **GJ（教育指導専門員(中・高等部)）：**これは「寛容と他者への尊重の精神で意見を表明する自由」に含まれています。規則はできるだけ多くのケースを含むために故意に曖昧に保たれています。
-
- **保護者：**厳格かつ柔軟な制度、事前に予定された場合の遅刻は許可されると明記してください。
 - **GJ：**これは追記されます。
-
- **GJ：**「病気の兆候がある場合はお子さんを家にいさせてください。」を「推奨」から「要請」に変更します。
-
- **生徒：**高等部の学生の、図書館、体育館のホール、および外での携帯電話やイヤホンの使用許可を求めます。
 - **ALC：**混合エリアでは、高等部と中等部の学生を区別するのは不可能です。したがって、提案は追加できません。
-
- **生徒：**高等部の学生が午前 11 時から午後 3 時まで外出を許可されますが、その時間を延長できますか？
 - **GJ：**外出してリラックスするのに 4 時間は十分です。延長すれば近隣の問題があります。安全性と地震リスクの観点から、午後 3 時には全員がいなくてははいけません。
-
- **生徒：**ある教師がコンピュータに対するリスクのためにクラスで飲み物を禁止しています。
 - **ALC：**これは直接関係する教師と話し合っ解決策を見つけます。一般的にはクラスで水を飲むことは許可されています。

2. 健康と性教育プログラム

5 月 28 日の教育委員会で議論されました。

担当教師：Mme Chenevoy (SVT)、M. Bérard (SES および Phare、健康/性教育のトレーナー)。

2023 年に強化された教育省による全国的な枠組みです。

Mme Chenevoy は、各学年ごとにプログラムを作成するために生徒代表と協力しました。アンケートが中等部の学生に送信され、プログラムは受け取ったフィードバックを考慮して作られました。

学園は、すべての中等部の学生に対して年間 3 回の性教育セッションを実施する必要があります。一部の学年では SVT のコースに含まれていますが、他の学年では追加です。トレーニングされた人員が不足しているため、十分なシステムを最初から実施するのは困難です。セッションは小グループで行われます。

Mme Chenevoy および看護師以外にボランティアが必要です。

これらのプログラムを実行するにはトレーニングが必要です。現在、一人の看護師が数日間のゾーントレーニングを受けています。昨年 9 月にはボランティア教師がいませんでした。セッションの数は利用可能な人員の数に影響されています。来年のために M. Bérard による東京でのトレーニングが求められています。ボランティアは 2024/2025 学年度中にトレーニングを受けます。

CVCL のフィードバック：特定の学年で扱われるトピックは他の学年でも興味があるかもしれません。

- 2nde でのポルノのトピックは遅すぎます。すでに 4ème で話し合われているので、早めに取り上げるべきです。
- 5ème の社会規範は、子供たちの間で既に厳しい発言があるため、6ème の初めから取り上げるべきです（「美しい-醜い」など）。

保護者：学年に応じてアンケートの質問（使用される用語）を適応させるべきです。低学年の生徒が知らないかもしれない、または不快に感じるかもしれない不適切な用語を避けるためです。

保護者：1ère での性同一性のトピックは必要ですか？

ALC: トランスジェンダー、性別変更、性同一性：毎年、生徒が性別を変更したいと自由に話します。フランスの法律の進化により、学校は生徒の選択を尊重することができますが、常に保護者の同意が必要です。子供たちと保護者の間の対話は時々困難であり、学校はこれらの状況で仲介者の役割を果たすことができます。

3. いじめ対策プログラム (Phare)

5 月 28 日の教育委員会で議論されました。

現在、9 人がこのテーマにボランティアとして参加しています（初等部の教師、中等部の教師、看護師、学校生活スタッフ）。このテーマに関する 4 回の会議が開催されました（保護者との会議 2 回、保護者なしの会議 2 回）。

他の教師が必要に応じて使用できるように、教師が学年ごとに内部リソースデータバンクを作成しました。このデータバンクは拡充される予定です。

対処する前に検出することが最も難しいです。今年対処されたすべてのケースは保護者から報告されました。メールボックスが設置されました。フランスではこのシステムがうまく機能していますが、ここでは箱が常に空です。多くの生徒がその存在を知らず、学校と生徒による新たなコミュニケーションが行われなくてはなりません。

全国アンケートが再構成されデジタル化されました。CE2 から配布されます。一部の担任教師はクラスでアンケートに取り組みます。担任教師は特に 6ème と 5ème に対してこのアプローチを説明する必要があります。現在、クラスで行われたアンケートに加えて、生徒から 20 の回答（中等部 10、高等部 10）がきています。

メールボックス（現在 2 つの返答）は、目立たないけれどもアクセス可能な場所に設置されています。匿名（Phare による要求）なので、対応の制限もあります。

保護者: 赤いメールボックスに入れる宣言書のデジタル版をメール送信して、生徒が家で印刷して記入できるようにし、箱の隣でそれを取りに行かなくても済むようにしてほしいです。

ALC: はい、可能です。

ALC: いじめの状況は常に難しいです。常に今までの経緯があり、問題は時には遠い過去にさかのぼります。重要なことは、コミュニケーションをとり、「いじめっ子」の制裁を避けることです。

今年、いじめの状況が4件あり、すべて被害者の保護者によって報告されました。各ケースでは、両当事者、彼らの親、目撃者、両当事者の友人との多くの面談が行われました。このプロセスは数週間かかりました。重要なことは、問題となる生徒に自分の行動が正しくないことを認識させ、それを変えなければいけないと認識させることです。3件の状況はその方法で解決されましたが、4件目には制裁がありました。被害者の保護者は、早くいじめを止めて、加害者側への強い即時の制裁が行われることを望んでいるため、私としてはしばしばフラストレーションを感じます。

これらのテーマに関して生徒達の行動も必要です。生徒大使が必要です：ボランティアで、訓練された「仲介者」です。フランスでは非常によく機能しています。来年から始まります。生徒大使は状況を管理して決定までしませんが、第一レベルの仲介者です。

来週、学校の2人のスタッフがバンコクでの Phare トレーニングに参加します。

来年、別の場所でのトレーニングと東京でのトレーニングが求められています。AEFE がトレーニングのスケジュールを決定します。来年のボランティアに加えて、現在7人のスタッフが訓練される予定です。

4. 6ème と 5ème の新しい制度の組織と実施

2024年3月15日リリース。AEFE メモ 2024年4月12日参照、9月1日から適用。

2025/2026年から4ème と 3ème にも拡大される予定ですが、まだ指示はありません。

フランス語と数学の授業のために「ニーズ分けグループグループ」を形成する制度です。6ème と 5ème で5クラスに対して6つのグループがあり、追加の教師が必要です。

クラス全体の授業はHG（SIにはありません）、アート、体育、音楽だけが残ります。時間割に大きな制約があります。

フランス語と数学：プログラムは全員に同じで、要求されるスキルもグループに関係なく全員に同じです。

しかし、フランス語では、プログラムのアプローチはグループのニーズに応じて異なります。グループは内容によって1学期ごとに編成されます：流暢さ、書くこと、話すこと…。

生徒のグループへの配置は教師によって行われます。生徒は各学期の終わりにグループを変更できます。

6èmeでの宿題が維持され、深掘りは避けられます。

5. その他の質問

学園旅行（遠足や修学旅行）：

保護者：今年学園旅行を企画してくれた一部の教師に感謝します。しかし、保護者はそれが非常に少ないと感じており、一部の生徒はまったく参加の機会がありませんでした。来年、学生はイベントや学園旅行に参加できますか？今年はいくつかのイベントが予算不足のためにキャンセルされたり、放棄されました（サッカー大会など）。数年間、子供たちは東京以外の旅行に参加していません（アメリカ基地での1日のみを除く）。長崎などのプロジェクトが言及されましたが、実現しませんでした。日本だけで勉強するのは本当に残念で、重要な場所を訪れる機会がないことは非常に残念です。外国の文化のおよび自然環境は非常に豊かです！親も貢献できることがあります。

回答：M. Lamotte が旅行の準備をサポートします。今年は国際的な出発が2回あります。旅行は教師によって企画されるため、イニシアティブは彼らにあります。しかしながら、プログラムによっては準備されません。企画には多くの時間がかかり、教師が取りたくないリスク/責任があります。

カフェテリア：

保護者：カフェテリアがオープンして以来、多くの生徒が午前10時からピザ、チップス、クッキーを食べ、バランスの取れた食事を食べず、非常に悪い食習慣を持っています。コントロールがないため、子供たちが毎日フライドポテトとクッ

キーを食べたい場合、それができます。フランスでは、このタイプのケータリングは禁止されていることに注意してください。これと同じことを考慮できませんか？カフェテリアは代わりに果物や野菜を提供するべきではありませんか？

回答：状況は管理スタッフおよび教師によって共有されています。来年、カフェテリアは中等部の学生には再開されません。中等部の学生へのアクセスを制限するシステム、および提供内容について考えます。

極端な条件での水泳クラス：

保護者：6ème の第 2 グループの水泳クラスについて、9 月から 10 月の間、気温が 17° C と非常に寒い状態でクラスが続行されました。このような状況では、教師自身がプールに入らず、子供たちにそれを課し、一部の生徒は罰として感じます。一方、5 月から 6 月にかけて、気温はすでに 28° C に達し（5 月）、夏と見なされます。結論として、すべての生徒は 5 月から 6 月にかけて水泳クラスを受けるべきではありませんか？クラス間で交互にスケジュールを調整して、収容能力を尊重することはできませんか？

回答：水は加熱されており、冷たくないはずですが。毎日水温を確認しています。夜間の熱損失を制限するためにカバーを購入する必要がありますが、これは大きな投資です。プールは初等部と中等部で共有されているため、すべてのクラスを春/夏のみを持つことはできません。

AS（課外活動の）サッカーおよびその他のスポーツ活動：

保護者：3 年連続で、すべての学年に AS サッカーがありましたが、1 つの学年だけには常にありませんでした。それは常に同じ 2007 年生まれのグループです：3ème (2021-22)、2nde (2022-23)、1ère (2023-24)。問題を認識している学園長は、6 月の CVCL でこのグループを優先すると約束しましたが、この約束にもかかわらず、彼らには AS サッカーはありませんでした。CE の介入後、12 月に 5 人分の席だけが提供されました！この学年は、5ème 以来、最も求められている AS サッカーの公平な提案を受けたことがありません。この前例のない状況には疑問が出ます。なぜいつも同じなのですか？公平性の為、過去 2 年間に AS サッカーの提案を受けていない生徒たちが新学期の優先順位を受けるべきだと要求します。この不公平な状況は、子供たちからの繰り返しの要求にもかかわらず続いており、私たちが彼らに教えようとしている価値や信頼を失わせます。来年、生徒にもっと多くのスポーツ活動を提供するにはどうすればよいですか？東京の学校が数年間参加していないアジアゾーンのスポーツミーティングについてはどうですか？

回答：たまたまの問題であり、特定の学年を対象に不利にしているわけではありません。体育教師やその他の教師は、生徒の要請に応じて、AS の不足を補うために自発的にスポーツクラブを監督してきました。

スポーツミーティングについては、学校の意図は参加しないことではなく、むしろその逆です。前向きにとらえてはいますが、予算の制約のためにできないこともあります。

セッション終了：午後 6 時 23 分